

計画の名称	富士市下水道施設の再構築・耐震化計画（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	富士市												
計画の目標	・ストックマネジメント計画に基づき、計画的な管路施設の改築更新を実施することにより、道路陥没等を未然に防ぎ、安全・安心な市民生活の確保をめざす。 ・ストックマネジメント計画に基づき、計画的な処理場施設の改築更新を実施することにより、施設の不具合による処理機能停止等を未然に防ぎ、適切な汚水処理機能の確保をめざす。 ・大規模地震の発生が想定される中、耐震性能が不足する下水道施設について、計画的に耐震化を進め、地震に強い施設づくりをめざす。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,789	A	2,789	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	ストックマネジメント計画に基づく改築更新率を5年間で100%まで増加させることにより老朽化により施設の不具合による処理機能停止を未然に防止する。 処理場施設の改築更新率(%)＝改築更新済処理場施設(箇所)／改築更新が必要な処理場施設(箇所)×100			
		0%	0%	100%
2	ストックマネジメント計画に基づく改築更新率を5年間で100%まで増加させることにより老朽化による管渠破損等を防止する。 管渠のストックマネジメント計画に基づく対象エリア内の改築更新率(%)＝管渠改築更新済延長(m)／管渠改築更新が必要な延長(m)×100			
		0%	60%	100%
3	ストックマネジメント計画に基づく改築更新率を5年間で100%まで増加させることにより老朽化による鉄蓋破損等を防止する。 鉄蓋のストックマネジメント計画に基づく対象エリア内の改築更新率(%)＝改築更新済鉄蓋数(箇所)／改築更新が必要な鉄蓋数(箇所)×100			
		0%	60%	100%
4	重要な管路と位置づけられた区間のマンホールのうち耐震化(浮上防止対策)が必要な50基の耐震化実施率を5年間で100%とする。 マンホール耐震化実施率(%)＝耐震化済マンホール数(箇所)／耐震化が必要なマンホール数(箇所)×100			
		0%	60%	100%
5	地震対策計画に基づく耐震化率を5年間で66%とする。 処理場施設の耐震化実施率(%)＝耐震化済処理場施設(箇所)／耐震化が必要な処理場施設(箇所)×100			
		0%	33%	66%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士市	直接	富士市	終末処 理場	改築	処理場改築更新	東部T沈砂池管理棟（沈砂池設 備・沈砂池設備防食・防水改 築）、西部T沈砂池ポンプ棟（受 変電・自家発電設備・防水改 築）	富士市	■	■	■	■	■	1,314		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠（ 汚水）	改築	マンホール改築更新	鉄蓋交換 N=217箇所	富士市	■	■	■	■	■	120		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠（ 汚水）	改築	老朽管改築更新	改築更新 L=2,157m	富士市	■	■	■	■	■	845		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠（ 汚水）	改築	点検・調査	点検・調査 L=41,796m	富士市	■	■	■	■	■	129		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																	
A07-005	下水道	一般	富士市	直接	富士市	—	改築	ストックマネジメント計 画策定	ストックマネジメント計画策 定	富士市				■		73		—	
A07-006	下水道	一般	富士市	直接	富士市	—	改築	地震対策計画策定	地震対策計画策定	富士市	■					16		—	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-007	下水道	一般	富士市	直接	富士市	終末処 理場	改築	処理場耐震	東部T沈砂池管理棟ほか(耐震補強)，西部T沈砂池ポンプ棟(耐震補強)，西部T水処理棟(耐震補強)	富士市	■	■	■	■	■	226	—	
	A07-008	下水道	一般	富士市	直接	富士市	管渠（ 汚水）	改築	管路耐震	管路耐震診断，マンホール浮上防止 N=50箇所	富士市	■	■	■	■	■	66	—	
												小計						2,789	
											合計						2,789		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	366				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	366				
前年度からの繰越額 (d)	234				
支払済額 (e)	340				
翌年度繰越額 (f)	260				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

